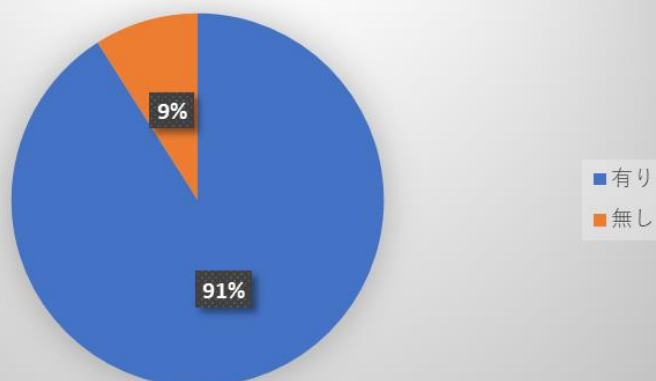


RE:START

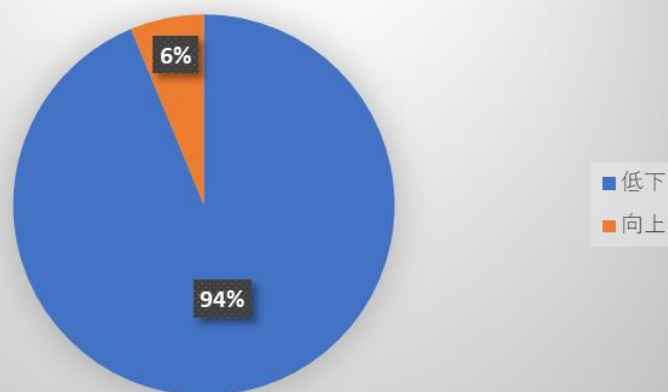
2025/11/13 No.11
JR東労組 青年連絡協議会
発行責任者 宮下 洋介

青年連絡協議会アンケート 年末手当・経営姿勢に対する本音はこれだ！

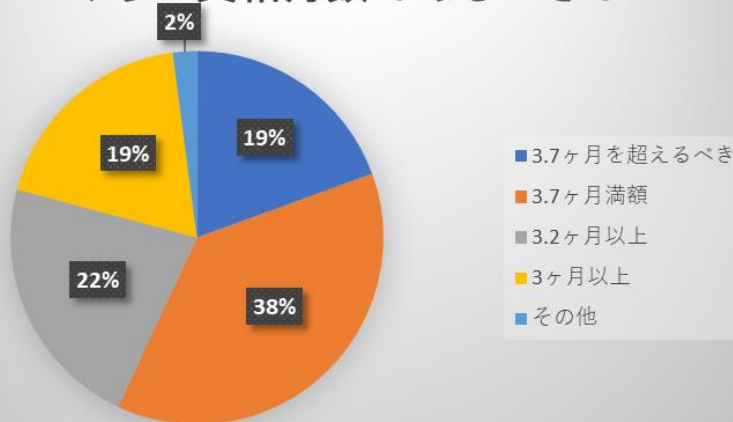
会社経営姿勢への不満



この1年でモチベーションは向上したか？



いくらの支給月数であるべきか



JR東労組青年連絡協議会アンケートへのご協力ありがとうございました！アンケートの結果はこのようになりました！

多くの若手組合員・社員が会社経営姿勢への不満を持ち、モチベーションも上がっていない実態が明らかになりました。また、11日に申6号の会社回答が出されましたが支給月数も若手の現実とは乖離する月数となっています！

JR東労組本部は緊急再申し入れをしています。アンケートを活用し、皆さんの現実を訴えていきましょう！

会社回答に不満はないか！？
東労組に結集しよう！



緑の風 NEWS JR東労組

East Japan Railway Workers' Union 2025年11月12日 No.38

2025年度年末手当

緊急アンケート
実施します!!

JR東労組は11月11日、申6号「2025年度年末手当に関する申し入れ」第3回団体交渉において、「3.0ヶ月+特に0.1ヶ月分を加算」との回答を受けました。
団体交渉の中で、「要員不足により過度労働を強いられる職場実態」「年末手当の判断材料について職場の努力の反映である営業収益を主とすること」「株主配当金の増配分の原資に比べ、年末手当増額分の原資は3分の1程となり、社員にも正当に還元すること」「過去最高額の支給額と打ち出しているが、物価上昇を考慮すれば納得感がなく、月数で言えば、年間6ヶ月にも及ばず、歴代22番目の低い回答月数水準となっていること」等を訴え、再考を求めました。
しかし会社は受け止めるとしつつも、「必要な要員は確保している」「主として営業利益を勘案する」「配当と年末手当を比べるのは違う」「支給額が重要な要素」と頑なな姿勢を変えず、職場の努力に報いる姿勢ではありませんでした。
従って、深刻化する要員不足の中で奮闘している組合員・社員の努力に報い、モチベーションの向上が必須であることから、要員不足の認識の乖離を埋めるためにも年末手当に見える形で反映すると共に、努力に報いない経営姿勢を是正し、年末手当の要求満額回答を勝ち取るために、緊急でアンケートを実施しますので、JR東日本で働くすべての仲間のご協力をお願い致します。

アンケートはJR東労組HPのバナー
もしくは右のQRコードから！



今こそ職場の労苦に報いた回答をすべきだ！
要求満額獲得へJR東労組に結集しよう！

JR東労組本部は、緊急アンケートを実施しています！
アンケートへの回答ご協力お願いします！